

meiji

明治ホールディングス株式会社

第4回 定時株主総会

平成25年6月27日

招集ご通知の一部修正について(製品名の誤記)

お手許の招集ご通知6ページ(6行目から7行目)をご覧ください

修正前

慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療薬

「オーキシス9 μ gタービュヘイラー28吸引」

修正後

慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療薬

「オーキシス9 μ gタービュヘイラー28吸入」

当該修正につきましては、本年6月10日に当社ホームページに掲載しております。

事業の経過およびその成果



日本経済

欧州債務危機の長期化

事業の経過およびその成果



日本経済

新興国の経済減速

事業の経過およびその成果



日本経済

世界経済の先行き不透明感が強まる

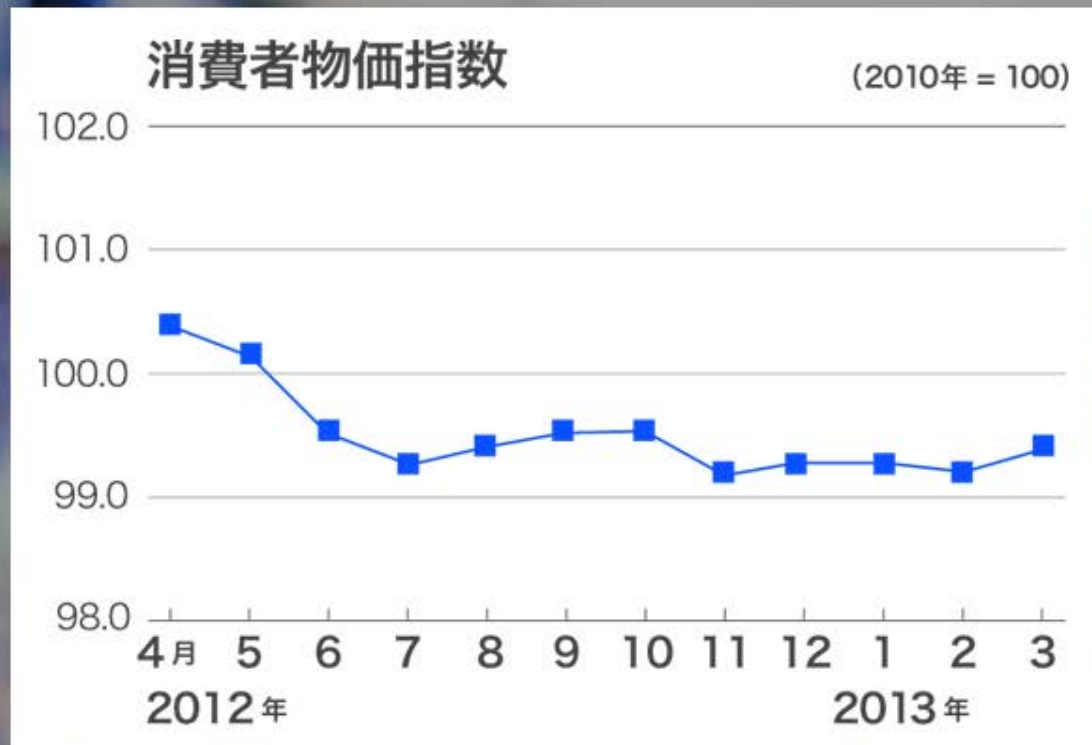
事業の経過およびその成果



日本経済

長引くデフレ、個人消費の低迷

事業の経過およびその成果



日本経済

個人消費の低迷

事業の経過およびその成果



日本経済

円安・株価上昇

事業の経過およびその成果



日本経済

輸出環境の好転、高額商品の販売増

事業の経過およびその成果



日本経済

消費者の節約志向や低価格化

事業の経過およびその成果

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14



日本経済

「収益性向上と飛躍に向けた戦略投資」

事業の経過およびその成果

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14



当社グループ

既存事業の強化・拡大

事業の経過およびその成果

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14



当社グループ

成長事業の育成

事業の経過およびその成果

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14



当社グループ

収益性の向上

事業の経過およびその成果



当社グループ

ヨーグルトが好調な乳製品が全体をけん引

事業の経過およびその成果

当社グループ



収益基盤の強化に向けた取組みを推進

事業の経過およびその成果



当社グループ

収益基盤の強化に向けた取組みを推進

事業の経過およびその成果



当社グループ

収益基盤の強化に向けた取組みを推進

事業の経過およびその成果



当社グループ

国内の医療用医薬品の増収とコスト低減

事業の経過およびその成果




当社グループ

継続的な成長に向けた研究開発の強化

事業の経過およびその成果

連結売上高

1兆1,265億20百万円 ^{1.6%増} 

営業利益

258億59百万円 ^{28.1%増} 

経常利益

291億31百万円 ^{33.1%増} 

当期純利益

166億46百万円 ^{144.6%増} 

事業別の概況

食品事業



プロバイオティクス
大きく伸長





ヨーグルト
大幅に
上回る





ありがとう

10周年

「明治
おいしい牛乳」

売上伸長



チーズ
前期を
上回る



市販用
マーガリン類
前期を
上回る





業務用
生クリーム
前期を
上回る



ナッツ
チョコレート群
順調に推移



チョコレート
前期を
下回る



ガム
前期を
下回る



グミ
売上伸長



アイスクリーム
前期を
上回る





「明治
ザ・プレミアム
グラン」

販売再開



フードクリエイト
前期を上回る



「ザバス」
売上伸長



「アミノ
コラーゲン」
前期を
下回る



流動食
高齢者食
前期を
上回る

栄養成分 1個(300ml)当たり

- エネルギー 300 kcal
- たんぱく質 12.0 g
- 脂質 8.4 g
- 糖質 43.2 g
- 水分 253.8 g
- 食物繊維 3.0 g
- ナトリウム 240 mg
- 亜鉛 2.4 mg
- 銅 0.36 mg

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。 栄養機能食品(亜鉛・銅)

栄養機能食品
(亜鉛・銅・ビオチン)
食生活は、主食、主菜、副菜を
基本に、食事のバランスを。

糖質の吸収速度に配慮した、
独自の糖質組成 ロジック
LOGIC

"Inslow" is a well balanced liquid nutrition formula based on the low glycemic index concept (LOGIC), which is designed to support glycaemic control by providing a unique blend of slow carbohydrates.

栄養成分	100ml当たり
エネルギー	100 kcal
たんぱく質	5.0 g
脂質	3.3 g
糖質	12.4 g
食物繊維	1.5 g
ナトリウム	70 mg
水分	84.2 g

たんぱく質、ミネラルを
調整した栄養デザイン
LogiC.+
RD=design.
オールデーデザイン

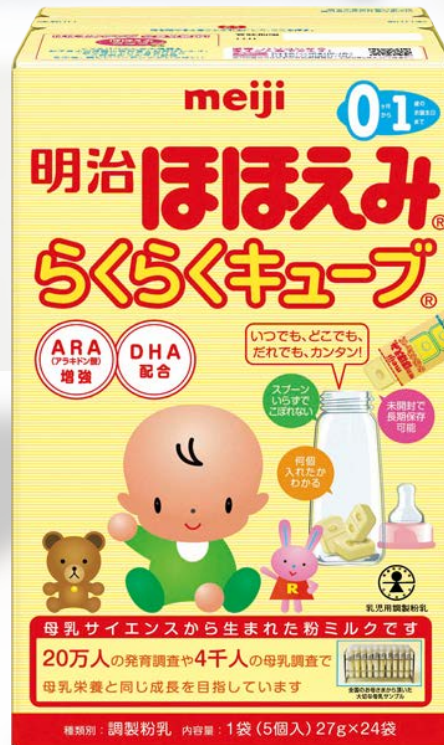
●低たんぱく ●低リン ●低カリウム ●低ナトリウム
※弊社一般流動食と比較し70%低減(100kcal当たり)

栄養成分 1本(125ml)当たり

エネルギー	200 kcal	リン	40 mg
たんぱく質	2.0 g	カリウム	60 mg
脂質	5.6 g	亜鉛	1.5 mg
糖質	34.8 g	銅	0.10 mg
食物繊維	2.0 g	ビオチン	5.0 μg
ナトリウム	60 mg	水	分 94.8 g

栄養機能食品(亜鉛・銅・ビオチン)
食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事の(ランス)を。

粉ミルク
前期並み



連結売上高

1兆15億51百万円
1.5% 増 

営業利益

193億83百万円
68.7% 増 

医薬品事業



抗菌薬
「メイアクト」
売上減

抗菌薬
「オラペネム」
大きく伸長



抗うつ薬
「デプロメール」
売上減



抗うつ薬
「リフレックス」
大幅に
上回る



慢性閉塞性肺疾患
(COPD)治療薬
「オーキシス9 μ g
タービュヘイラー28吸入」

販売開始



ドラベ症候群治療薬
「ディアコミット」

販売開始



カルシウム拮抗薬
「アムロジピン錠
明治」

売上拡大



アルツハイマー型
認知症治療剤
「ドネペジル 明治」



抗うつ薬
「パロキセチン 明治」



アレルギー疾患治療薬
「オロパタジン
明治」



売上寄与

茎葉処理除草剤
「ザクサ液剤」
売上減



いもち病防除剤
「オリゼメート」
売上伸長



家畜用薬
前期を
下回る

コンパニオン
アニマル用薬
前期を
上回る



連結売上高

1,273億61百万円 ^{1.7% 増} 

営業利益

64億61百万円 ^{21.1% 減} 

この他の事業報告の内容は
お手許の招集ご通知に記載のとおり

連結貸借対照表

お手許の招集ご通知21ページをご覧ください。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	341,211	流動負債	309,764
固定資産	444,302	固定負債	155,139
		負債合計	464,904
有形固定資産	312,124	純資産の部	
無形固定資産	7,746	株主資本	304,989
投資その他の資産	124,431	その他の包括利益累計額	8,394
		少数株主持分	7,226
		純資産合計	320,609
資産合計	785,514	負債純資産合計	785,514

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

お手許の招集ご通知22ページをご覧ください。

連結損益計算書

(単位:百万円)

売上高	1,126,520
営業利益	25,859
営業外収益	7,831
営業外費用	4,559
経常利益	29,131
特別利益	2,540
特別損失	6,457
当期純利益	16,646

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結注記表および計算書類

お手許の招集ご通知24ページから38ページをご覧ください。

対処すべき課題

お手許の招集ご通知7ページをご覧ください。

対処すべき課題



当社グループ

明治グループ2020ビジョン

赤ちゃんからお年寄りまで、あらゆる年齢層のお客さまへ、

対処すべき課題



当社グループ

明治グループ2020ビジョン

食のおいしさ・楽しさや、

対処すべき課題



当社グループ

明治グループ2020ビジョン

心身両面での健康価値の提供を通して、

対処すべき課題



当社グループ

明治グループ2020ビジョン

お客さまの生活充実に貢献していく企業グループ

対処すべき課題

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14



当社グループ

「TAKE OFF 14」を策定

対処すべき課題

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14

当社グループ

既存事業の強化・拡大、成長事業の育成

対処すべき課題

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14

当社グループ

収益性の向上を実行

対処すべき課題

2012～2014年中期経営計画

TAKE OFF 14

当社グループ

品質保証体制の充実、CSR経営の推進

対処すべき課題



食品事業

既存事業の強化

対処すべき課題



食品事業

成長事業の育成、収益性の向上

対処すべき課題



食品事業

成長事業の育成、収益性の向上

対処すべき課題 〈食品事業〉



乳製品業

主要ブランド群を強化

対処すべき課題 〈食品事業〉



乳製品



シェア拡大に一層注力

対処すべき課題 <食品事業>



乳製品

新しい価値の創造と提供

対処すべき課題 〈食品事業〉



乳製品

コストを見直し、収益を向上

対処すべき課題 <食品事業>



菓子



主要カテゴリーの拡大

対処すべき課題 〈食品事業〉

菓子



「明治エッセルスーパーカップ」のシェア拡大

対処すべき課題 〈食品事業〉



菓子



明治チョコアイスシリーズの拡充

対処すべき課題 〈食品事業〉



菓子

コスト削減に努め、収益を向上

対処すべき課題 〈食品事業〉



健康栄養



主要ブランドの拡大

対処すべき課題 <食品事業>



健康栄養

スポーツ栄養、メディカル栄養事業を強化

対処すべき課題 〈食品事業〉



健康栄養

健康と栄養領域での価値創造

対処すべき課題 〈食品事業〉



健康栄養

成長戦略の推進と利益体質の強化

対処すべき課題 〈食品事業〉



海外事業

中国、アジア、米国

対処すべき課題 〈食品事業〉



海外事業

海外事業の拡大と収益力の改善・強化

対処すべき課題 <医薬品事業>



海外事業 薬品

「スペシャリティ&ジェネリック・ファルマ」

対処すべき課題 <医薬品事業>

感染症
治療薬



中枢神経系
疾患治療薬



ジェネリック
医薬品



医療用医薬品

3つの柱を軸に、「TAKE OFF 14」の達成に向けて
重要施策を着実に展開

対処すべき課題 <医薬品事業>



医療用医薬品

普及活動を推進

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

ジェネリック医薬品の一層の拡大

対処すべき課題〈医薬品事業〉



医療用医薬品

抗がん剤、バイオ医薬品など新領域への取組み強化

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

薬価改定が2014年度以降も予定される

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

コストを見直し、収益構造の改善

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

信頼性保証体制の強化

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

事業基盤強化に向けた研究開発、アライアンスの促進

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



医療用医薬品

アジア・新興国を中心とした海外事業の積極拡大

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



茎葉処理
除草剤
「ザクサ液剤」

医療用医薬品

売上拡大とコスト競争力向上

対処すべき課題 <医薬品事業>



いもち病
防除剤
「オリゼメート」

農薬

海外事業展開に向けた諸施策を推進

対処すべき課題 〈医薬品事業〉



動物薬



家畜用薬の規模拡大

対処すべき課題 〈医薬品事業〉

動物薬



コンパニオンアニマル用薬の積極展開

明日をもっとおいしく

meiji